REVO 2016

SESSION

情熱と生活

2016年4月28日(木)~5月1日(日)

新国立劇場小劇場

Revolution Dance Performance

http://uran-revo.com/rdp

REVO 2016

SESSION

情熱と生活

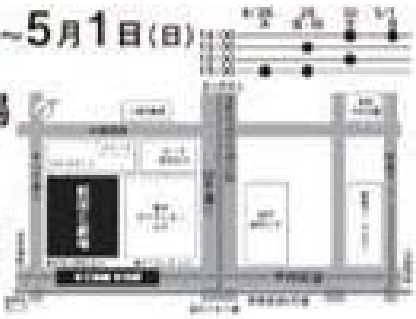
「うらんさん！ 次はワタシ達に何を魅せてくれるのか。
人間を立体や陰影として〝迫力〟にする魔法に、また囚われてみたい！」

演出家・演出家 堤 幸彦

がむしゃらなREVO25周年！情熱と生活の舞台で、それでも生きるかのごとく踊る彼らと今生のSESSION！新たなキャストを迎え新境地へ挑む、うらんワールド全開の自腹公演！

2016年4月28日(木)～5月1日(日)

新国立劇場小劇場



【脚本・演出・振付】広崎うらん

【出演】
加賀谷 香　佐藤洋介　原田 薫　中本雅俊　平山素子(4/28,30 5/1)
松島 誠　ナオミミリアン　塚本涼介　池田美佳　西田健二
花島 令　浅井好信　平原慎太郎　武元賀寿子　辻本知彦
フィリップ・エマール　小島功義　ドゥワン・キム(4/28)
ピアノ:阿部篤史　コントラバス:小美濃裕太／内田義昭
【Voice】中川晃教

Staff
【音楽】笠松泰洋 【映像】66b/cell 【舞台美術】伊藤雅子 【衣装】望月 恒
【音響】井上正弘 【舞台監督】白石英輔
【宣伝美術】重 琴 【宣伝写真】横井明彦 【宣伝ヘアメイク】田中エミ
【宣伝スタイリスト】十川ヒロコ 【衣装協力】スズキタカユキ
【Web 制作】原本優美子 【制作協力】atlas

【チケット】S席 6,000円　当日6,500円
A席 5,000円　当日5,500円
B席 3,000円 （当日引換券）

前売りチケット発売中！

お問合せ　atlas　03-5413-4815（平日12時～18時）
【Revolution Dance Performance HP】http://uran-revo.com/rdp

【ぴあ】
0570-02-9999（Pコード:449-846）
http://w.pia.jp/t/revo2016/（パソコン・携帯共通）
※セブン-イレブン、サークルK・サンクス、ぴあ各店舗でも直接販売
【イープラス】
発売日特電0570-06-9993（10:00～23:30）
2月21日(日)以降0570-06-9992（eコード:182761）
http://eplus.jp/uran-revo/（パソコン・携帯共通）
※ファミリーマートにて直接購入可能
【ローソン】
0570-084-003（Lコード:35599）
0570-000-407（オペレーター対応）
http://l-tike.com/（パソコン・携帯共通）
※店頭販売：ローソン・ミニストップ店内Loppiで直接購入いただけます。
カンフェティ
0120-240-540（平日10:00～18:00）（オペレーター対応）
http://www.confetti-web.com/revo2016（パソコン・携帯共通）

Revolution Dance Performance【REVO】 脚本・制作・主宰　広崎うらん

1991年、敷居は低くお洒落なアートを舞台を志し、広崎うらんプロデュースにより活動を開始！
舞台演出、ジョンハウアートなどの演劇作品に数多く携わり、コレオグラファー、また演出家として多彩なフィールドで活躍する広崎うらんのヒューマニズム溢れる演劇的作品と、その中で生きるかのごとく母胎を通し、踊るスペシャルなダンサー、また、クリエイターとの間合に留まらないコラボレーションが特徴。社会派のテーマを扱ほ子、ポップからコミックな表現でシェードに描く。2003年より東京立小劇場を中心に毎年作品を制作。2008年よりこれまでの活動でのオンリアテアター"neoreve"を始動。
2011年20周年を迎えた東京立小劇場「ラヴィアンローズ」公演、一時休業。2012年秋より文化庁芸術家海外派遣員として渡航、演劇、ダンス、オペラ、タンツテアターの現場へと飛び込む。2014年10月 東京VACANTにてneoreve「エピソード」、12月内東京 Super Deluxeにて「neoreve notes」を発表ひとつのテーマを異なるターゲット、シチュエーションで作品に。CINEMA club MONKS、また映像監督に興味深なども交ま、新しいスタイルのパフォーマンスを試みた。2015年11月THE WORKS「Duo a la? Mord」では子供も楽しめるパフォーマンスとしてMANZAI テュオ＋タンツテアターをプロデュース。
2016年早くも25周年を迎え、この数年間の想いと経験をホームベースである東京立小劇場にて捧ぐるREVO作品に挑む！

Uran Hirazaki

3歳の時踊る喜びを知る。
モデル、ジャ（演奏者を目指し、映画、絵画、音楽にあふれる、演出プロダクションのパラエティタレントとしてドラマ、音楽祭のリポーター、ラジオパーソナリティー、舞台などで活躍、現在はコレオグラファー、演出家として演劇、ミュージカル、オペラ、コンサート、TVなど様々なフィールドで活動中。
2013年オペラ「ヘンゼルとグレーテル」演出・振付、「レミゼラー世界の果てまで連れてって～」振付、2014年ミュージカル「ジキルとハイド」演出・振付、2015年3月より放送のNHK大河ファンタジー「戦国の守りん」では、音楽にあわせ所作と踊りのアリエイションを担当。